

棚田学会現地見学会

重要文化的景観「平戸島の文化的景観」

棚田学会では、長崎県平戸市と共催で「平戸島の文化的景観」現地見学会を行います。

日時 2011年7月2日(土)～3日(日)

場所 長崎県平戸市「平戸島の文化的景観」重要文化的選定地域

景観の特徴

当該景観選定地域は、① 棚田・棚畑など「農耕に関する景観地」、② ため池・水路・港など「水の利用に関する景観地」、③ 防風石垣・屋敷林など「居住に関する景観地」が複合的に組み合わさって、良好な集落景観を形成している。

集落の棚田は1600年代から造成されていたことが、絵図や文献などで証明される。また、16世紀のキリスト教布教以降、厳しい弾圧に耐え、当時の信仰形態を継承する「かくれキリシタン」信仰が残る地域でもある。



春日地区の棚田



紐差(ひもさし)教会

日程

第1日 重要文化的景観選定地域の見学、懇親会、平戸市内泊

第2日 中山間地域活性化勉強会

参加方法、集合場所と時刻

- ① JR 筑肥線・唐津駅改札口集合 11:00 (筑肥線は福岡空港、JR博多駅から直結)
募集人数: 20名 第1日、第2日ともに、唐津・平戸間の移動は貸切バスを利用します。
- ② 平戸市役所玄関前集合 13:30 (長崎県平戸市岩の上町1508-3)
募集人数: 20名 平戸市役所までは各自でご集合ください。
現地見学会などの移動は貸切バスを利用します。